

1987

3/25~27

# 天狗岳

佐藤晶彦

高夜山岳部の香山合宿が北八ヶ岳・天狗岳で行われることとなり、スキーを片手に西天狗頂上からスキー滑降を試みた。

3月25日(水) 晴 渋ノ湯 → 黒百合平

新宿を8:00のバスで出発し、渋ノ湯から黒百合ヒュッテに入る。最初はスキーを担いで行くが、2000m付近からシールで登る。雪は締まっておりスピードはツボ足と変わらなかつた。黒百合平にて幕管。夜は風が強くて冷えた。

3月26日(木) 晴 天狗岳往復

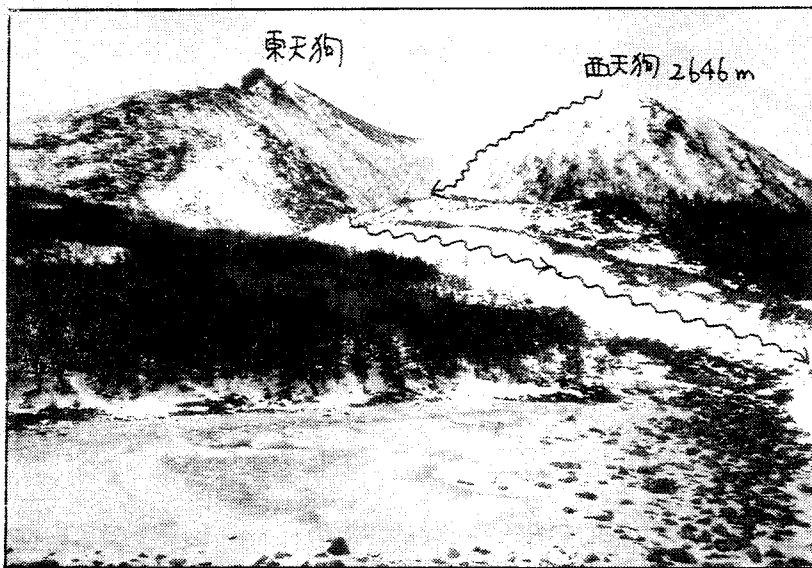
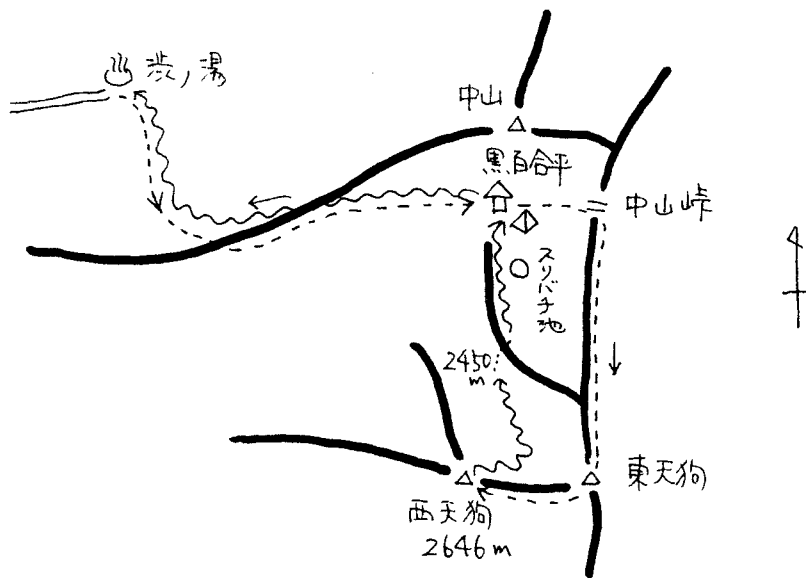
中山峠経由で東天狗岳を目指す。雪が堅いのでアイゼンも着け、スキーは引かず、2行く。この尾根上は雪が少なく、スキー滑降はできそうにない。上部は岩がゴロゴロしておりスキーは担ぐ。西天狗東斜面から東・西天狗間の谷にかけて雪が切れ目なくついていたので、ここを滑ることにし、西天狗頂上にスキーを上げる。

入山前日に雨が降ったので雪は堅く、気温が低いので日中も凍ることになる。頂上直下は急で慎重に下る。なんとかスキー滑降の形になったのは標高差200m足らずで、あとはスリバチ池につながる小尾根を雪をひきながらトラバースし、黒百合ヒュッテにもどった。

午後は中山方面へ向かい、たが、樹林が濃く、結局黒百合ヒュッテ付近の散歩に終わった。

3月27日(金) 晴 黒百合平 → 渋ノ湯

ボアスレーコースのような登山道をスキーで下った。後半は木々の枝にスキーをひっかけたり転倒したり散々だった。意地で渋ノ湯の橋を渡り、スキーをはずして通した。ツボ足のほうが5分程早く下山したようだった。



3/26 スリバチ池より天狗岳